

修了生の活躍事例

インタビュー日：令和7年12月8日

興味があるなら 是非やってみた方がいいです。

前職は、父が営んでいた内装工事の手伝いをしていたのですが、自分が引き継いでも上手いかなそうだという危機感がありました。

そのため、自分でもしっかりとリフォームや大工工事など、住宅に関する技術を体系的に学びたいと思っていました。そこで、住宅リフォーム科で幅広い技術を学べるポリテクセンターの訓練を知り、受講を決めました。

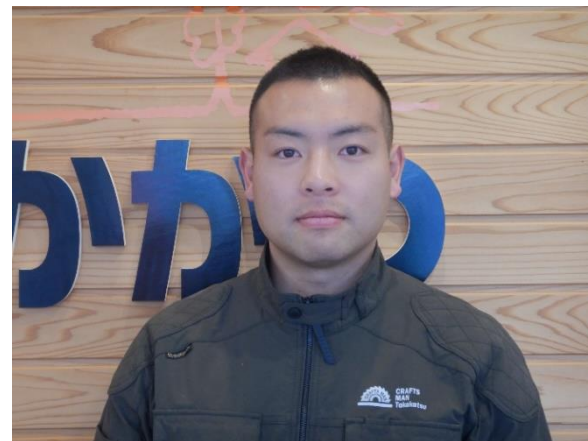
株式会社タカカツリフォーム
工事部施工担当

A さん (25)

[⇒前職内装施工補佐(手伝い)]

住宅リフォーム科(6か月訓練)

令和6年10月 入所
令和7年 4月 修了



ポリテクセンターで行われた 企業説明会で就職先を決めることができました。

ポリテクセンターの訓練を受講する前から、リフォーム施工や大工作業など、自分のやりたいことが明確でした。ポリテクセンター在籍中に行われた企業説明会で、会社の概要や仕事内容、募集している仕事の職種として「多能工」という仕事の説明があり、自分のやりたい事とほぼ一致していたので、そのまま応募して就職に至りました。

内装リフォームの事なら何でもできる職人になりたい。

現在はトイレなど水回りの改修工事に加え、クロスの張り替えなどの内装作業も担当しています。今後は、住宅の内装リフォームなどのような施工でもお客様の要望に対応できる職人になりたいと考えています。

就職先企業での活躍

Aさんの業務

現在はトイレなど水回りの改修工事に加え、クロスの張り替えなどの内装作業まで担当しています。特にトイレは一部屋全て担当してもらっています。



採用者の声 工事部 部長 野津 祥明 様

Aさんは「若さ」と「興味・意欲」といった将来に対するポテンシャルを評価していますが、何より弊社の仕事内容に「興味を持ってくれていること」「やる気を感じられること」を最も重要視し、採用を決定いたしました。



株式会社タカカツリフォーム（宮城県大崎市）

現在ポリテクの修了生2名が活躍

1955年古川市駅前大通に高勝材木店として創業。2024年株式会社タカカツリフォームに社名変更。80名の従業員により住宅の「増改築工事、設計、施工」「建築工事の請負、設計、施工、管理」「外構工事、設計、施工」を行う。累計施工実績20,000件以上。工事完了後も半年、1年、2年と定期訪問とアフターフォローも行う。

現在は現場で活躍する多能工等の職人がステップアップできる制度を整えております。安定した仕組みの中で技術を磨きたい方、そしてその仕組みに共感し、長く働きたいと考えている方は歓迎いたします。



取締役社長 戸ヶ瀬 弘 様



タカカツリフォーム外観